

2018 年度懇話会報告

懇話会名 機械の音と振動研究懇話会
代表者名 宇津野秀夫
委員数 54 名
集会回数 3 回
設置年月日 平成 5 年 7 月

I 研究会活動

- 第 68 回懇話会 (2018 年 9 月 14, 15 日) 会場 KKR びわこ 参加者 42 名
特別講演 「建設機械のダイナミクス性能予測とロボット化」
講師 首都大学東京 工学研究科 機械科学科 教授 吉村卓也
特別講演では、モード解析研究会の主査を長らく務められている吉村先生より、最近の話題と最新の研究成果まで、幅広い観点からモード解析に関する講演が行われた。
一般講演として、参加者全員による研究セッション(技術や研究に関する成果を発表し、質疑応答を行う)、技術討議セッション(面白い論文や特許の紹介、実験設備の紹介、業界での最近の技術動向・研究動向など幅広い内容を想定する)、自己紹介セッション(発表しない 40 歳以下の参加者用のセッション)を実施した。
- 第 69 回懇話会 (2018 年 10 月 20 日) 会場 和歌山大学 参加者 26 名
第 19 回秋季技術交流フォーラムの一環として開催。振動談話会と共催。
テーマ「次世代を切り拓く若手研究者の講演フォーラム」
「大偏心回転軸を支持する各種気体軸受の軸振動低減効果に関する比較研究」／伊勢智彦 (近大)
「慣性センサによる人の運動計測と医療・福祉分野への応用」／伊藤彰人 (同志社大)
「衝突振動系に発生する低周波振動の特性解明と動吸振器による制振」／森 博輝 (九州大)
「モード分割に基づく人間の行動のモデル化・解析とその応用」／奥田裕之 (名古屋大)
「拘束系の力学から着想を得た連成問題の考え方」／原 謙介 (東工大)
「部分構造変更・除去法を用いた連続体の振動解析」／山田啓介 (関西大)
- 第 70 回懇話会 (2019 年 3 月 28 日) 会場 関西大学
講演題目 「40 年の研究生活から学んだこと」
講演者 兵庫県立大学 工学部 機械工学科 教授 浅見敏彦先生
講演概要 私は 1978 年の 11 月に兵庫県立大学工学部の前身である姫路工業大学に着任してから 2019 年 3 月に定年退職するまで、40 年と 5 ヶ月の長きにわたって教員を務めさせて頂きました。その間、多くの研究者仲間から、また学生からも多くのことを学んできました。これは今でも私の財産となっています。この講演では、これから研究者になろうとしている人たちに私が学んできたことをお話すると共に、これまでの研究生活で私が最も感激した研究成果を紹介したいと思います。

II その他の活動

騒音に関する講習会の講師派遣、第 94 期定時総会講演会の企画を支援した。

以上